

鳩山政権を蝕む「反国家」の思想

国家といたくないから市民社会といたくない、国民ともいたくないので市民というような感覚の指導者が日本には少なくない。往時の自民党の大幹事長が、私は国民というより市民という表現を好む、といった趣旨のことをテレビで語っていたのを思い起す。

鳩山由紀夫氏が首相になるしばらく前から「地球市民」という言葉を多用していたと友人から聞かされた。日本は日本人だけが住まうところではない、と書いた鳩山氏の文章を読んで強い違和感を覚えた。これは私にもある。

国家や共同体の価値認めず

首相の言葉遣いがあまりに軽佻浮薄、閣僚の発言もばらばら、一体、指導者が日本をどこに導いていこうとしているのかがまったく不鮮明だ、というのがマスコミによる現政権批判の常套句である。そうだろうか。永住外国人への地方参政権付与や選択的夫婦別姓制度や人権侵害救済のための法案などがいずれ上程される可能性がある。東アフリカ共同体の創成といった構想も打ち出されている。こ

れらを眺めるだけでも、民主党の政治家たちが胸中に秘めている思想の在処にはある特定のベクトルがあって、彼らがめざす日本の将来像は決して不鮮明なものだとは私には思えない。むしろ思想は鮮明なのではないか。

国家と共同体といったものに価値を求めず、国家や共同体に拘束されない自由な「個」を善きものとみなす思想である。主権国家という空間、国民国家が紡いできた歴史、つまりは空間的、歴史的な「境界」概念を希薄化させ、むしろ境界意識を無効化させることが「個」としての「市民」には欠かせないという規範である。

この規範が「ポストモダンニズム(超近代)」なる思想である。思想としては曖昧で多義的に過ぎよう。しかし、むしろ定義が曖昧で多様な意味と感覚を盛り込めるがゆえに社会の「雰囲気」を包容的に示し、しかもこの概念には、問

正論



拓殖大学学長
渡辺 利夫

わず語りに社会の向かうべき方向性までが暗示されている。

現実性欠いた東アジア共同体

特定の領域と領域内に住まう人々のうえに君臨する唯一の合法的な権力が国家であり、武力とナショナルリズムをもって自国を防衛するという主権国家の時代が「モダン」である。対照的に「ポストモダン」の時代においては、経済や立法や防衛などについては主権国家の意思決定にかえて国際的な枠組みや条約が強力となり、内政と

外政の区別が曖昧化し、かかる状態を求むべき規範とする思想がポストモダンニズムである。

確かにEU(欧州連合)においては単一市場が形成され、単一通貨ユーロと共通通商政策が導入され、これらを保障するEU法が国内法に優先する超国家的統合が実現されつつある。安全保障面からみればEUは「不戦共同体」となったかの感がある。人々はナショナルリズムから遠く離れ、「個」としての市民的自由のありようのみが問われるべき関心となってい

る。

しかし、日本はEUの一員ではない。日本はナショナルリズムと反日を国是とする「モダン」の国々を近在に擁する。ナショナルリズムと反日の海の中で、日本がひとりポストナショナルリズムの涼しい顔で船を漕いでいるという奇妙な構図が東アジアである。東アジアの地政学的状況は、欧米とは異なる。にもかかわらずポストモダンニズムそれ自身が「善きもの」として日本人に受け入れられ、これが欧州はもとより東アジアにおいても受容性をもつたこととくに思考されてしまっている。

東アフリカ共同体は、共通通商と恒久的安全保障枠組みの形成をめざすという。可能とは思われな。日中関係、日韓関係は半世紀近くをかけてなお氷解していない。氷解していないどころか、中国は尖閣諸島の領有に並々ならぬ意欲をもち、韓国は竹島の不法支配をますます強固なものとしている。東シナ海の制海権はほとんど中国に握られよう。北朝鮮の核ミサイル保有宣言もそう遠い日のことではあるまい。

夫婦別姓で家族の解体へ

永住外国人の地方参政権は、地方自治体の反国家的行動の抑止を難しくさせる権利となるかもしれない。選択的夫婦別姓制度は血族・姻族・配偶関係を不透明なものとし、家族という共同体の基礎を毀損してしまいかねない。人権侵害救済法は、「反差別」の名のもとに黒々とした情念をたぎらせる反国家集団の排除を困難とし、時に権力の内部に彼らを招き入れてしまふ危険な可能性がある。

現政権の政治家たちが抱く国家像は不鮮明のようであり、多少とも遠目からこれを眺めれば、ポストモダンニズムという危うい思想を現実化するためのいくつかの提言から成り立っていることがわかる。日本の近現代史において稀なる国家解体の思想である。

現代に生きる日本人の多くが多かれ少なかれ抱えつつ「わが内なるポストモダンニズム」を真摯にみつめ、国家共同体としての日本に改めて覚醒しなければならぬと思つのである。

(わたなべ としお)